



大牟田市立銀水小学校 学校便り

令和 7年 1月22日 第9号

学校教育目標

夢や希望をもって粘り強く挑戦し、
新しい時代を切り拓いていく子どもを育成する。

一月十七日は

大牟田市ユネスコスクールの日

大牟田市では、「まちづくりは人づくりから」という理念のもと、持続可能な社会の創り手の育成を目指しています。

現在、AI等の技術の発展により、予測困難な時代が到来しています。その中で、戦争によって尊い命が奪われたり、地球温暖化が益々進んだり、大規模な火災が発生したり、地球規模の課題も山積しています。

そこで、これからの時代の主人公となる子ども達には、みんなが幸せや生きがいを感じるこ

とができる社会、そして、その幸せがずっとずっと先の世代まで持続できるような社会の創り手として、考え、行動する力が求められています。

そこで、大牟田市では、市内すべての小・中・特別支援学校が「ユネスコスクール」に加盟し、取り組みを進めています。

「ユネスコスクール」とは、世界中の人が、心の中に平和の砦を築いていくというユネスコの創設理念の実現を目指し、取組を推進する学校です。現在、ユネスコスクールは、全世界百八十ヶ国以上の国と地域に一万二千校以上あり、国内では千九十九校が加盟しています。



大牟田市では、平成二十四

年一月十七日にすべての小・中・特別支援学校が「ユネスコスクール」への加盟が承認されました。そのことを記念し、平成二十九年より、一月十七日を「大牟田市ユネスコスクールの日」と制定されました。

そこで、銀水小学校では、十七日に「ユネスコ集会」を行い、ユネスコの理念とユネスコスクールの意義、そして、各学年が実施している活動の意義について、主幹教諭より子ども達に話をいたしました。

銀水小学校では、様々な活動を通して、持続可能な社会づくりにつながる活動を進めています。道徳の時間には、思いやりの心等の大切さについて学んだり、学年に応じて人との関わり、自然との関わり、平和な社会づくりに関して学んだりしています。



銀水校区花いっぱいプロジェクト

また、これらのユネスコス

クールの取組は、国連で2030年までに達成すべき目標として採択された「SDGs」の達成に貢献するとされています。



国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標 (2015年9月国連サミット)

市民健康マラソン

十九日(日)に大牟田記念グラウンドで市民健康マラソンが開催され、銀水小学校からもたくさん子ども達が参加しました。他校の友達と肩を並べて競い合う素晴らしい体験ができました。



自分の目標に向かって挑戦

「銀水小学校どんど焼き」

一月十二日に、銀水校区まちづくり協議会、社会福祉協議会の皆様ご支援いただき、どんど焼きを実施しました。

組み上げられた立派なやぐらに点火されると勢いよく燃え上がり、今年一年が、銀水小学校の子ども達、保護者、地域の皆様にとって、飛躍の年になるとをお願いいたしました。

お世話をいただきましたPTA、お父さんクラブの皆様、誠にありがとうございました。人のつながりをつくる伝統行事が銀水校区で継承されていることを嬉しく思いました。



銀水小学校どんど焼き

今後の主な行事予定

■二月七日(金)

学習発表会

※六日(木)

リハーサル

■二月二十七日(木)

お別れ集会・遠足

■三月十五日(土)

第一四八回卒業証書授与式

